

# 1号機原子炉建屋カバー解体の着手について 〈飛散防止剤の散布を開始〉

平成26年10月30日

東京電力株式会社



〈参考資料〉  
2014年10月15日  
東京電力株式会社

## 福島第一原子力発電所1号機 建屋カバー解体に向けた飛散防止剤散布と調査の事前実施について

- 今年度末から実施予定の建屋カバー解体工事を着実に進めるため、以下の手順で飛散防止剤の散布と調査を建屋カバー解体工事前に実施します。
  - ・10月22日に建屋カバーの屋根パネルに孔を明け、飛散防止剤を散布する作業に着手します。1枚目の屋根パネルの取り外しは10月30日頃に行う予定です。
  - ・屋根パネルを2枚取り外した後、一定期間ダストの状況を傾向監視した後、オペレーティングフロアのカレキ状況調査やダスト濃度調査等を行います。取り外した屋根パネルは、12月初旬までに一旦、屋根に戻します。
  - ・その後、建屋カバー解体工事の作業エリアにおいて、12月初旬から今年度末まで『凍土遮水壁工事』を行います。
  - ・凍土遮水壁工事期間中は、調査結果に基づき建屋カバー解体時の飛散抑制対策の有効性を確認するとともに、散水設備やカレキ撤去方法等、カレキ撤去計画の策定を進め、『凍土遮水壁工事』終了後、建屋カバー解体工事に着手する予定です。

	2014年度												2015年度		2016年度							
	9月				10月				11月				12月	1月	2月	3月	上期	下期	上期	下期		
	1W	2W	3W	4W	1W	2W	3W	4W	1W	2W	3W	4W										
建屋カバー解体に向けた飛散防止剤散布と調査	ダストモニタ手配・設置(9/5設置完了)				屋根貫通飛散防止剤散布(10/22開始予定)				屋根パネル1枚目取外し 屋根パネル2枚目取外し ダスト傾向監視・調査				屋根パネル2枚戻し 調査結果の分析・評価、カレキ撤去計画の策定等...									
建屋カバー解体																	建屋カバー解体・カレキ撤去用構台設置等					
カレキ撤去																	カレキ撤去等(検討中)					
凍土遮水壁構築	凍土遮水壁構築(1号機北側)												凍結開始									

※他工事との工程調整、現場進捗、飛散抑制対策の強化等により解体工程が変更になる場合がある。

# 福島第一原子力発電所1号機原子炉建屋カバー解体の着手について ＜飛散防止剤の散布を開始＞

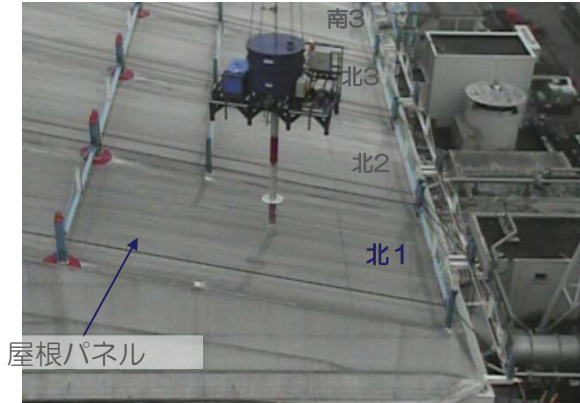
＜参考資料＞  
平成26年10月22日  
東京電力株式会社

本日、1号機原子炉建屋カバー解体に着手しました。  
本日は屋根パネル（北1：一番北側）に孔を開け、そこからオペレーティングフロア上のガレキ表面および屋根パネルの裏面へ飛散防止剤を散布しました。（8ヶ所）  
放射性物質濃度を監視しているダストモニタに有意な変動はありませんでした。  
明日以降、同様な作業をその他の屋根パネルで行っていきます。

## ＜概要＞

- 作業日  
平成26年10月22日
- 作業時間  
6時23分～13時23分

屋根パネル穿孔散布位置



北1パネル飛散防止剤散布状況



建屋カバー内（散布中の様子）  
[散布装置]

撮影者：東京電力株式会社  
撮影日：平成26年10月22日